キャラクター名
金藤亜鳥（こんどう　あとり）

プレイヤー名

シンドローム	バロール ハヌマーン	ワークス	ドライバー	カヴァー	ドライバー
オプショナル		年齢	27歳	性別	男性
覚醒	命令	衝動	加虐	初期侵食率	30 %
出自	犯罪者の子	経験	死と再生	邂逅	貸し

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	1	3			5
感覚	2	0	0			2
精神	3	0	0			3
社会	2	0	0			2

HP	33
行動値	4
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			ＲＣ			交渉	1	
回避			知覚			意志	1		調達	2	
運転：全ての乗り物	5		芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
フォールンマシン		15	-	-3	攻撃力＋17　全力移動150m

合計装甲：	15	合計回避：	0

所持品	
コネ：手配師	
コネ：要人への貸し	
能力訓練：肉体	
エンブレム：スマイリーの貸金庫	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
秘密兵器	P	N		
妹と弟	P　慈愛	N　侮蔑		
父親	P　慕情	N　憎悪		
アッシュローズ	P　好意	N　脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	8	残り財産P：	3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ヘヴィギャロップ	3	2	ﾒｼﾞｬｰ	単体	対決	白兵	-	
効果：ヴィークルを白兵。D-（3-Lv）								
コンセントレイト	2	2					-	
効果：いつもの								
一閃	1	2	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	白兵	-	
効果：全力移動後攻撃、離脱不可								
俊足の刃	3	3	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	白兵	-	
効果：ダイス＋（Lv+1）個								
マシラのごとく	3	5	ﾒｼﾞｬｰ	-	単体	ｼﾝﾄﾞ	80↑	
効果：攻撃Lv*10　ダイス-5　1ｼﾝ1回								
偏差把握	★	-	ﾒｼﾞｬｰ	視界	ｼｰﾝ	自動	-	
効果：重力を把握して他の情報も得られる								
軽快なる積荷	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：大量の荷物も浮かせて持ち運べる								
ポケットディメンション	★	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	-	自動	-	
効果：空間に色々道具入れてるよ								
軽功	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：壁でも水面でも走れる								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

父親が犯罪を犯して刑務所に入り、幼い妹と弟を養うために裏世界に入った。
どんな場所へも、どんな物でも確実に届けることから、信頼と実績を築いていった。
自分が運んだ物はきっと犯罪に使われる……それを理解していながらも、目を背けている。
最初の頃はFHに所属していたが、散々な目にあったので抜け、現在はギルドに所属している。

基本的にはよく笑い、面倒見がいい好青年。
お兄ちゃんなので妹弟の手本になる行動をせねばと自制心が強い。
大抵のことは笑って流すが、家族に手を出すような発言行動があると、スッと真顔になって警告なしにマシンを呼び出してぶちのめす事がある。
人を殺すのも犯罪も嫌いだが、人を轢き殺す時、確かに快楽を感じてしまう……そんな自分が嫌で嫌で仕方ない……ということになっている。
実際はすでに裏社会や悪事とズブズブでもう抜け出すことはできない。
敵を轢き殺すとき、一瞬酷薄な笑みを浮かべ、ハッとしてすぐに消すが、黒鷲には同類だとバレてるしウォーロックの録画には残っている。

乗物なら何でも運転できるが、普段の愛用は怪物エンジンの大型バイク。
ポケットディメンションに各種パーツを分解して収めているので、必要な時に呼び出して即座に組み立てる。
仲間を乗せる時は四輪を出すし、戦闘時ときは更に、ロボット(パワードスーツのでっかいの)にする。

ブレーメン←家族の次に大事。なんだかんだでメンバーには甘い。リーダーじゃないと言いはってるが、やってることは実質リーダー。
大天才おじさん←はいはい天才天才と笑いつつ、実力は認めてる。もう少し頼り甲斐があればリーダーを任せるのにと思ってるけど無理やろなと諦めている。
黒鷲←女癖の悪さには呆れているが、そのロのうまさは頼りにしている。潜入任務では、黒鷲が金持ちボンボンで金藤がボディガードというフリをすることが多い。
「妹を紹介してよ」とか言ってるうちは笑って「お前が足を洗ってまともになったらな」と流しているが、「この間駅前で一緒にいたのは妹さん？」と聞かれた時は、表情を消してマシンに搭乗した。